

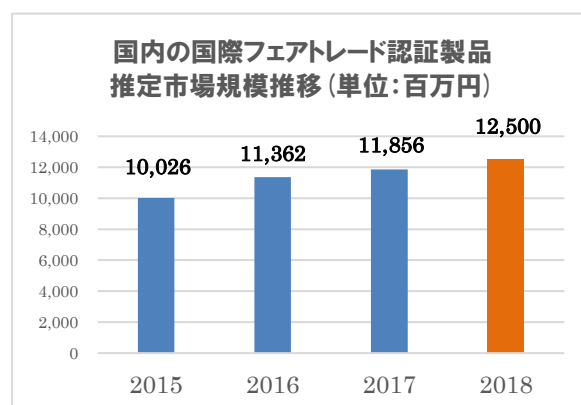
2018 年度 事業計画

本年度、フェアトレード・ラベル・ジャパンは創設から 25 周年目を迎える。開発途上国の生産者・労働者へのインパクトを増大させるためには、フェアトレードによる取引量の飛躍的な拡大が欠かせない。現在、世界のフェアトレード認証製品市場規模が推定で約 1 兆円という中において、日本市場はいまだその 1% 程度に過ぎない。若い世代を中心に、フェアトレードへの認知と共感が広がってきているものの、いまだ多くの企業や消費者にとっては、自らの消費行動と世界の貧困・人権といった社会課題とが結びついていない、という認識が十分ではないのが現状である。

FLJ は、「企業」「市民」「教育」「行政」との連携強化を通じ、フェアトレードを求める声を増やし、市場拡大を図っていく。また、認定 NPO 法人の認定が決定したことから、今まで以上に透明性・公益性を高め、より多くの方々から支持される組織を目指す。

1. フェアトレード認証製品市場

本年度は、フェアトレード認証製品市場 125 億円(対前年比 105.44%)へ拡大を目指す。主要製品であるコーヒー、カカオ、バナナ、コットンを中心に、社内勉強会の実施や企業間連携の促進を通じ、新規認証取得事業者数の拡大だけでなく、既存認証取得事業者による取扱い産品カテゴリや商品数拡大によって市場拡大を図る。また本年度は、企業によるフェアトレード調達促進を目指し、デロイトトーマツコンサルティング合同会社の協力を得て、市場分析および戦略立案に取り組む。



2. 普及啓発事業

<企業>

●ステークホルダーとのコミュニケーション促進・ネットワーク構築

- ・ 営業ツールの作成 (通年)
- ・ フェアトレード社内勉強会の実施
- ・ 第 11 回 ステークホルダー会合の開催 (7 月 18 日予定)
- ・ SCAJ2018 出展 (9 月 26-28 日@東京ビッグサイト)
- ・ 企業 CSR ネットワークの強化・合同イベント開催 (年 1 回)

●生産者組織との連携強化 (新たな取組み)

FLJ が国内企業とフェアトレードへ参加する生産者との橋渡し役を果たせるよう、アジア、アフリカ、ラテンアメリカのフェアトレード認証生産者ネットワーク組織との連携を強化。特に本年度は、日本市場の飛躍的な拡大を目指し、生産国からの認証原料サンプルを取寄せ、ターゲット企業への提示と品質評価の生産者フィードバックにより、具体的なビジネスに繋げる。

<市民>

自主事業のみならず、理念を共有する組織との連携を通じ、フェアトレードおよび認証ラベルの認知・理解を促進し、市場拡大に繋げる。

- ・ フェアトレード月間強化 - 情報発信等 (5 月)
- ・ サポーターとの交流企画「サポーター感謝祭」(5 月 26 日)
- ・ コーヒー生産者来日イベント開催 (9 月末)
- ・ 広報事業: ウェブサイト・SNS を活用した情報発信、メディア取材対応
- ・ 広報物・教材の提供・貸出
- ・ セミナー・シンポジウム等での講演

<教育・行政>

- ・ 教育機関、地方自治体・公的機関・消費者団体へのサポート（教材提供・販売、出前授業）
- ・ 公共調達におけるフェアトレード調達推進（関連団体との連携）
- ・ 東海三県一市グリーン購入キャンペーンへの協賛（1-2月）

<フェアトレードタウン関連への協力>

日本全国で広がるフェアトレードタウンを目指す動きは、市民にフェアトレードへの参加を促す上で重要な役割を果たすものであり、FLJとしても地域の推進グループや教育機関・行政とも連携を取りながら取り組んでいく。

<2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けた活動>

東京 2020 大会においてフェアトレード調達がなされるべく、持続可能性に配慮した農産物の調達基準を満たす認証スキームとして、組織委員会へ申請すると同時に、ステークホルダーとの連携を通して、東京 2020 大会におけるフェアトレード認証調達を目指す。

3. ネットワーキング・連携活動

3-1 国内団体との連携・ネットワーク参加

- ・ 一般社団法人 日本エシカル推進協議会 -会員
- ・ グリーン購入ネットワーク -会員・理事（2018-2019年度）
- ・ 特定非営利活動法人国際協力 NGO センター（JANIC） -正会員
- ・ 一般社団法人日本フェアトレード・フォーラム（FTFJ） -正会員
- ・ なんとかしなきゃ！プロジェクト -メンバー団体

3-2 Fairtrade International ネットワーク関係

- ・ FI メンバー事務局長会議出席（6月11-13日@コスタリカ、他7・10・12・3月オンライン会議）
- ・ FI 年次総会出席（6月14-15日@コスタリカ）
- ・ FI アジア太平洋メンバー会議（7月19日@バンコク）
- ・ FI コーヒーチーム（GPM）との連携：6月会議出席@オランダ、9月 SCAJ 生産者招聘
- ・ FI メンバーLicensing Operations Assurance（LOA）会議出席（3~4月予定）

4. 認証・ライセンス事業

- ・ 監査実施予定件数： 40件前後
- ・ 認証・ライセンス業務管理システム「Infocentre・Connect」の導入
- ・ 認証基準・規定改定に伴う業務： RAPs・RLBs 改定対応、認証ラベル改定対応、FSI 導入検討
- ・ 内部監査の実施(12月)

5. FLJ 組織運営

5-1 組織基盤強化への取組み

- ・ 認定 NPO 法人としての取組み
- ・ 組織ガバナンス・マネジメントの改善
- ・ サポーターとの関係構築
- ・ ワークモチベーションの向上

5-2 総会・理事会

- ・ 通常総会開催（6月9日）
- ・ 理事会開催（年3回程度）
 - 5月オンライン理事会、12月6日（木）、3月2日（土）